



第11回全国障害者スポーツ大会 バレーボール競技 戦 評

種別	<input type="checkbox"/> 聴覚障害者の部(男子) <input type="checkbox"/> 聴覚障害者の部(女子)	会場	<input type="checkbox"/> 萩市民体育館
	<input type="checkbox"/> 知的障害者の部(男子) <input type="checkbox"/> 知的障害者の部(女子)		<input checked="" type="checkbox"/> キリンビハレック周南総合スポーツセンター
	<input checked="" type="checkbox"/> 精神障害者の部		(該当する会場に■印)

(該当する種別に■印)

平成 23 年 10 月 23 日 日 曜日 第 2 日目

C コート 第 5 試合

◎試合結果

埼玉県 勝都道府県名	2	25	—	19	1	山口県 敗都道府県名
		21	—	25		
		25	—	13		

【審判員】 主 審： 弘中 秀治 (山口) 副 審： 森元 健一 (山口)

記録員： 松崎 稔 (山口)

【戦 評】

記載者： 長岡 宏

1セット目、埼玉県1番藤田選手と9番森選手のスパイクで均衡を破り埼玉県チームがリードした。山口県チームも10番増田選手のスパイクで応戦するが届かず埼玉県チームがセットを先取した。

2セット目は1点を取り合う好ゲームとなった。山口県8番重田選手の好レシーブなどで粘り、最後は山口県11番奥選手のスパイクが決まり山口県チームが2セット目を制した。

3セット目は序盤、埼玉県1番藤田選手のスパイクで埼玉県チームが一歩リードした。山口県チームも1番村田選手のスパイクなどで攻めたが勢いで勝る埼玉県チームが勝利し、決勝へ駒を進めた。